

Tシャツ 友情あふれ

世界から応募 ユニクロ審査会 高野さん(長岡出身)入賞

国内外で衣料品店を展開するユニクロが世界から募集した映像製作会社ピクサー(米国)のキャラクターを使ったTシャツデザイン審査会で、長岡市出身のデザイナー高野宙さん(28)が、22日までに分かった。2016年はピクサー映画のキャラクターを使い、ユニクロのTシャツに「友情」を表現することがテーマで、世界中から3294

点の応募があった。アニメ映画のアートディレクターなどが審査し、高野さんの作品を含む28作品が入賞作に選んだ。入賞作は販売される。

高野さんの作品は、「モンスターズ・インク」のキャラクターのサリーとマイクを、足跡で表現。友達2人が一度別れ、再び出会うというストーリーをデザインで表した。足跡が分かる部分にシャツの袖を使うなど、服の特性を生かし

高野宙さんがデザインしたTシャツ。モデルは新潟市出身の女優野村美樹(旧芸名稲森みき)さん(米国バーバーク) (高野さん提供)



たデザインになっている。高野さんは長岡大手高、大阪芸術大を卒業後、単身で渡米。「日本の友人に別れを告げなければならず、つらかった。でも、離れていても常に気にかけてくれ

ていて、どこかでつながっている」と振り返り、「友情とは深いところにつながっているものだと考えたことが、今回のデザインのスタートになった」と説明する。権利はユニクロ、ピクサーと、協賛のウォルト・ディズニー社に譲渡した。

高野さんはこれまで、12年にハリウッド映画のスタッフに本県でのロケをアピールするため無料配布したTシャツのデザインなど、本県関連の仕事もしてき

た。「商品化は貴重な経験になった。引き続き精進していきたい」と意気込みを新たにしている。Tシャツの購入方法など詳しくは、インターネットのUTGPのページに掲載。アドレスは<http://www.uniqlo.com/jp/store/feature/nq/utgp2016/men/>